



口絵1 ランドサット（人工衛星）から見た千葉県の姿
2000年4月

千葉県の土地利用の姿をわかりやすく表現するための画像処理をほどこした写真です。
赤系の色が都市化・宅地化したところです。青系の色は海や沼や川、それに水が張られている水田で
す。黄緑色は樹林地です。半島南端にまとまってある白い固まりは、雲です。

（東京情報大学 原慶太郎研究室提供）

自然環境の保持・復元のタイプは、それぞれ3つに分類されます。

I. 保持するタイプ

① 保存型



現在の自然の姿を、そのままの状態に維持していくこと。

例：天然記念物（海浜植物、食虫植物群落）等

② 保全型



人が利用しながらも、その自然の状態を保つこと。

例：谷津田の維持、雑木林の利用管理 等

③ 保護型



人為影響を排除しながら、変化する自然をあるがままに守ること。

例：立入制限区域、サンクチュアリ、社寺林 等

II. 復元するタイプ

④ 修復型



人手を加えることによって本来の自然に回復させること。

例：植生回復事業、廃田の再水田化 等

⑤ 再現型



裸地的状況の場所に本来の自然を復活させること。

例：都市再開発の自然園整備、水辺再生事業 等

⑥ 創出型



本来の自然状態にとらわれず、新しい自然をつくり出すこと。

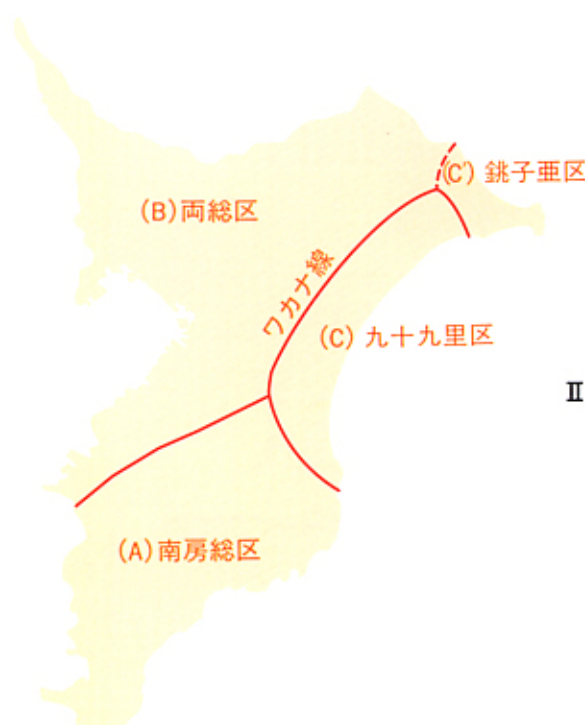
例：埋立地での緑化整備、屋上緑化 等



口絵3 水系・流域区分図
(千葉県企画部水政課；1993に加筆)



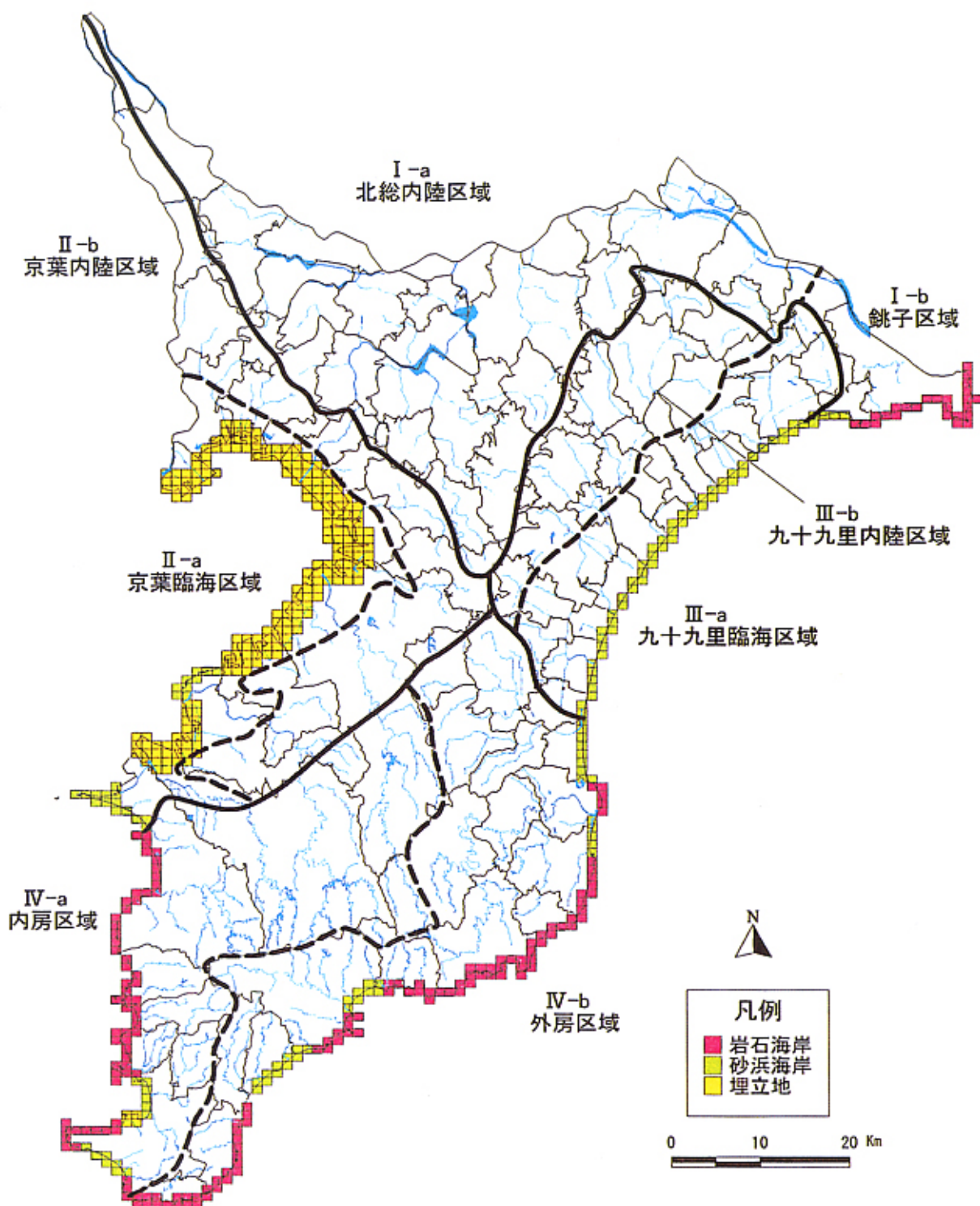
口絵4 地形分類図
(八木；1996に加筆)



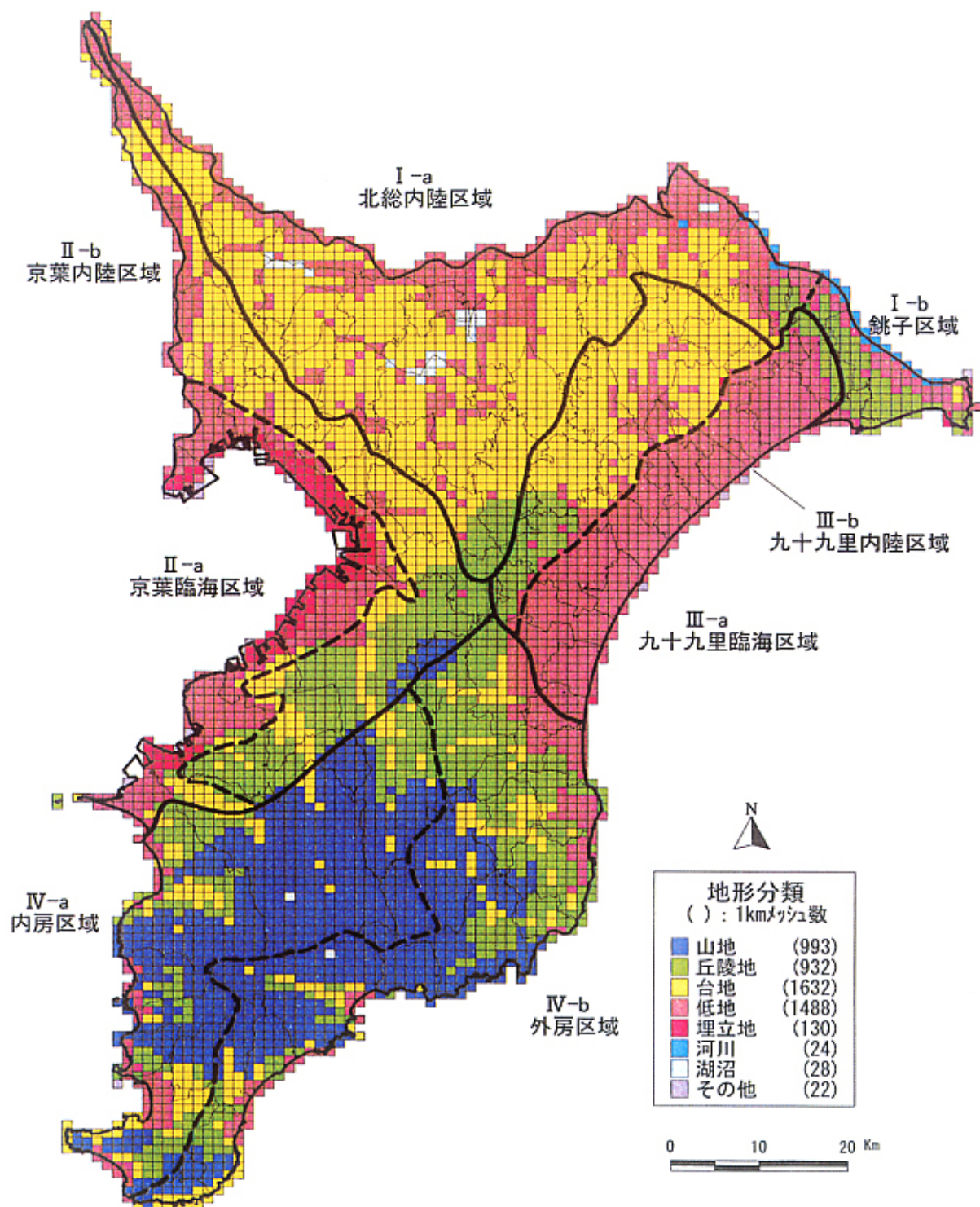
口絵5 種子植物から見た県内自然区の概念図
(能勢；1996)



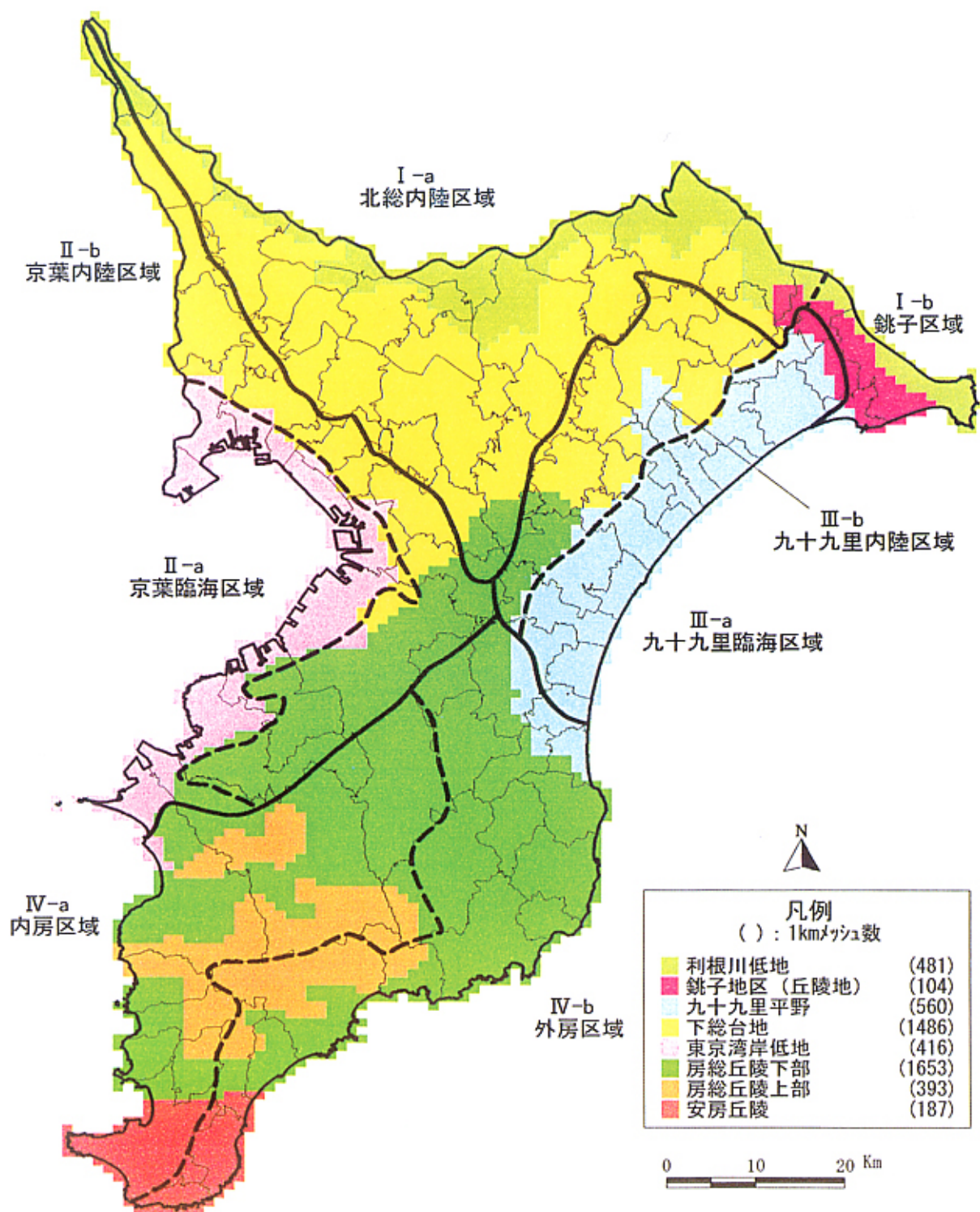
口絵6 県区分図



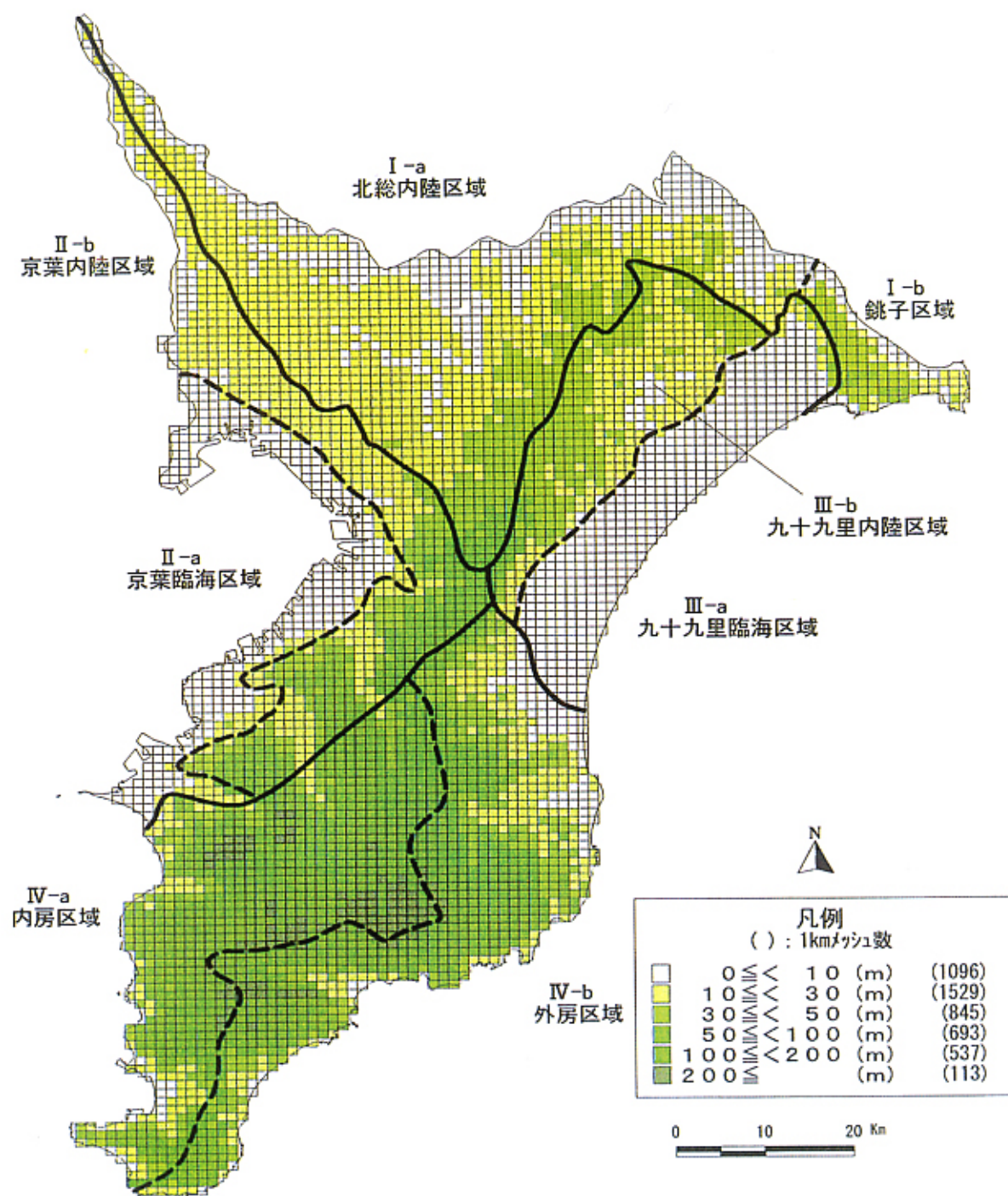
口絵8 千葉県の海岸地形とビオトープ区分



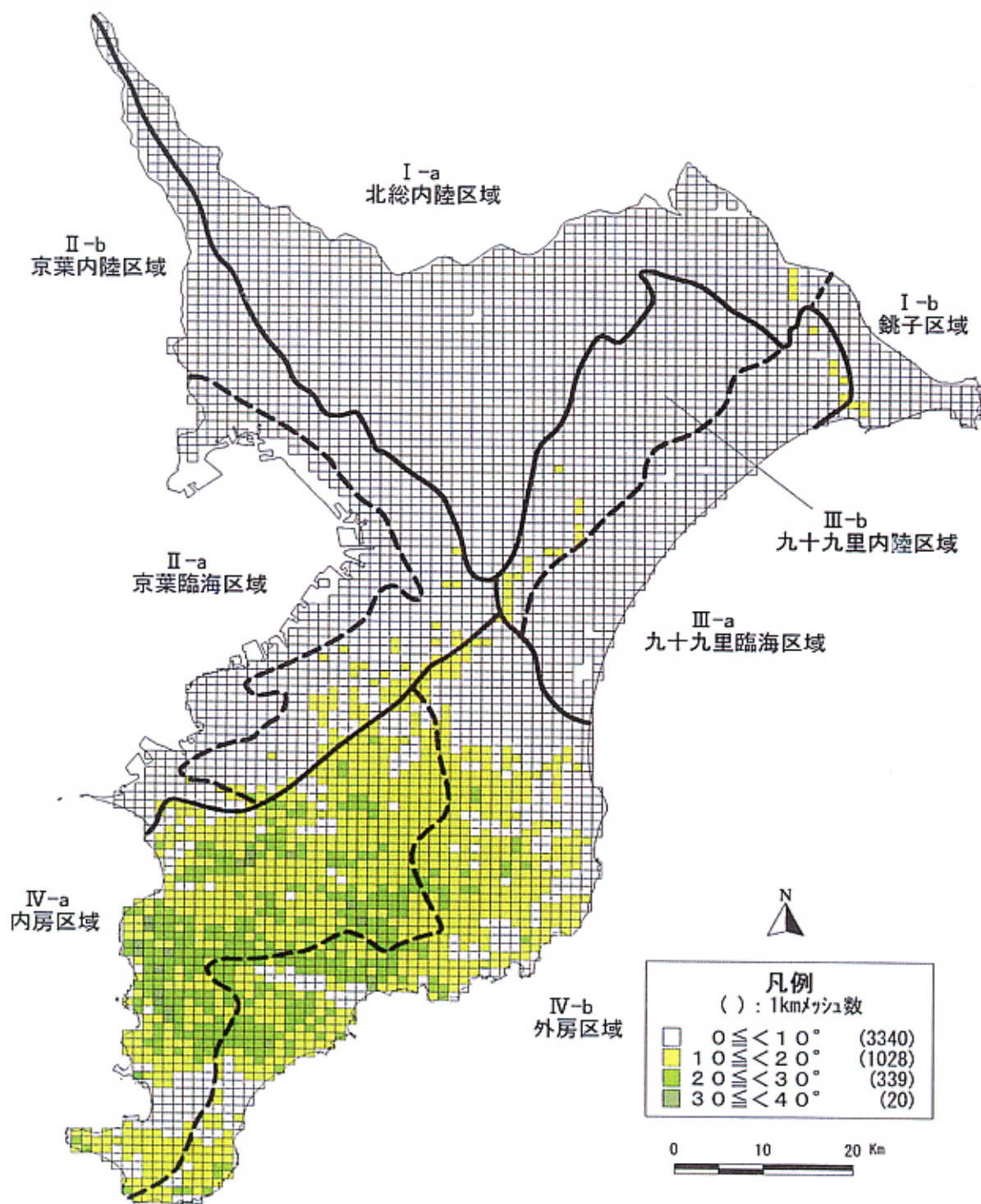
口絵9 千葉県の地形分類（その1）とビオトープ区分



口絵 10 千葉県の地形分類 (その2) とビオトープ区分



口絵 11 千葉県の標高分布とビオトープ区分（国土数値情報より作成）



口絵 12 千葉県の傾斜分布とビオトープ区分 (国土数値情報より作成)

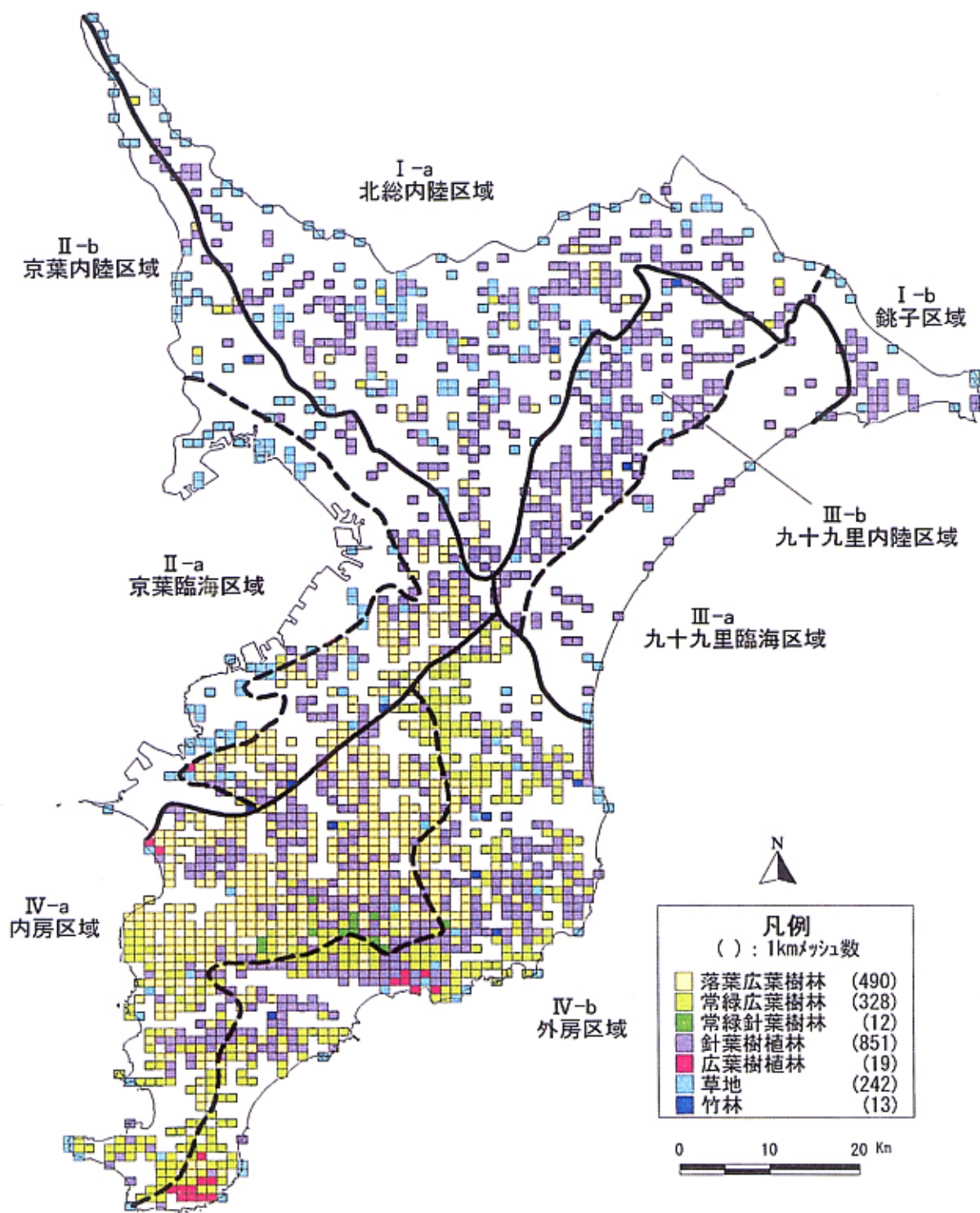
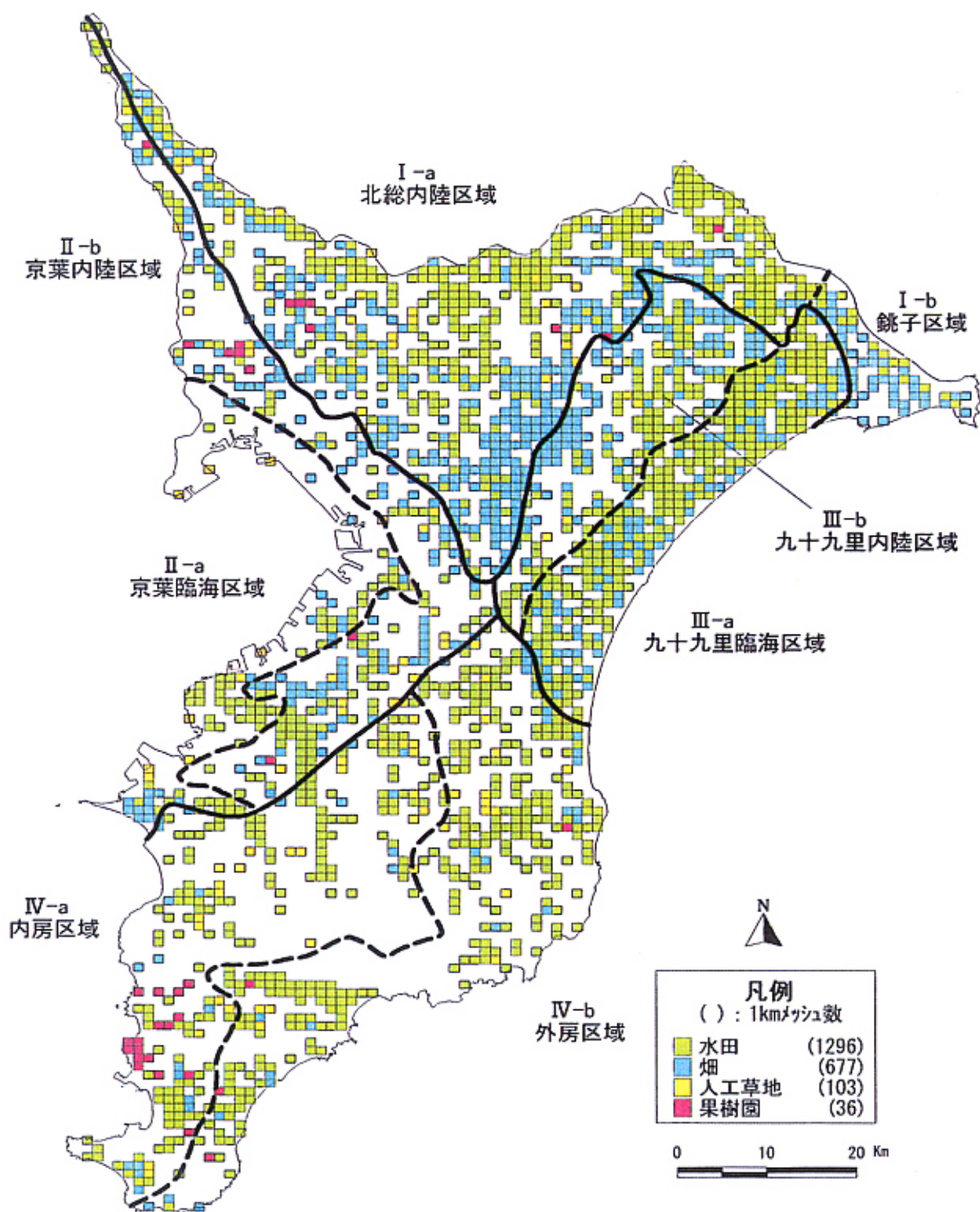
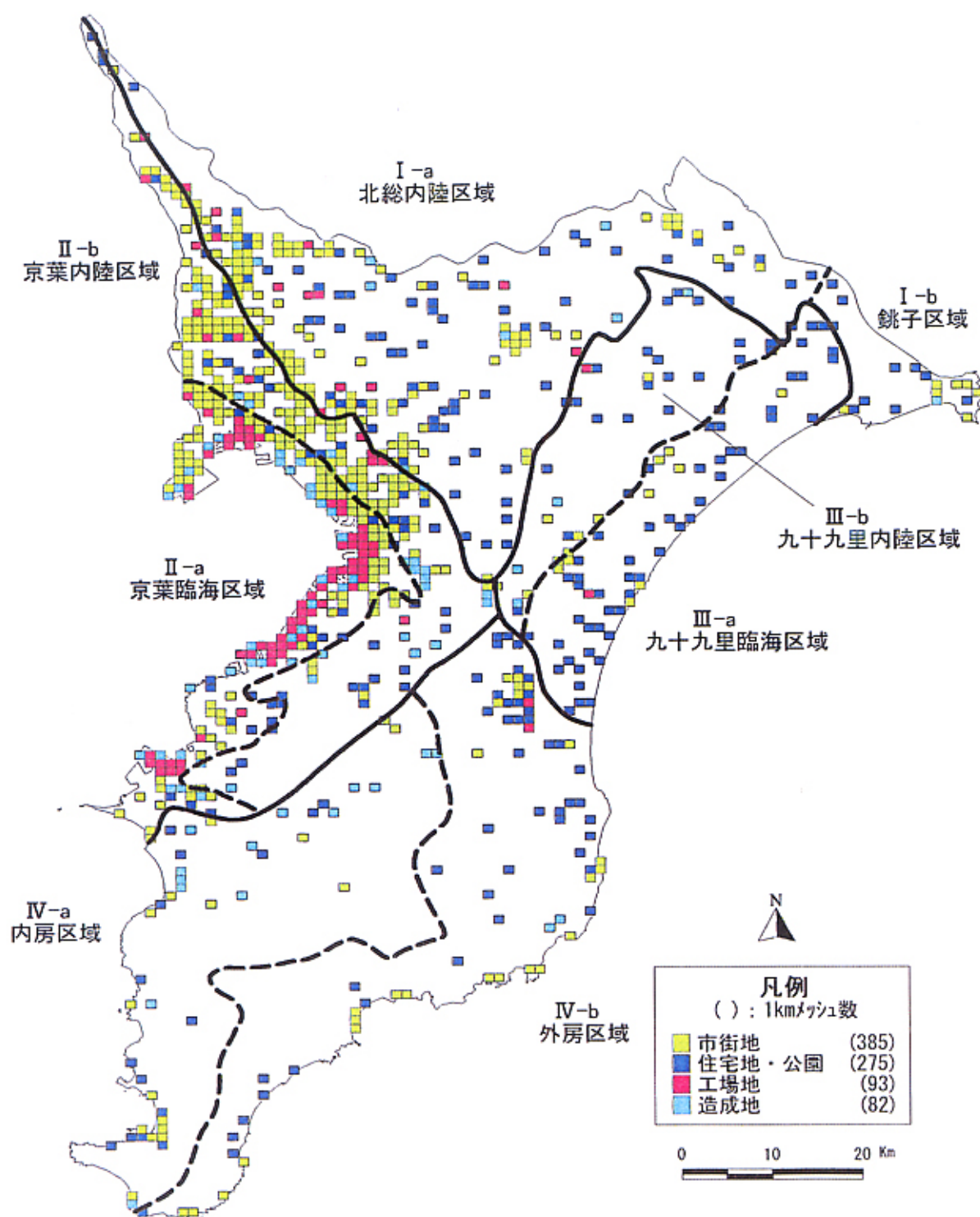


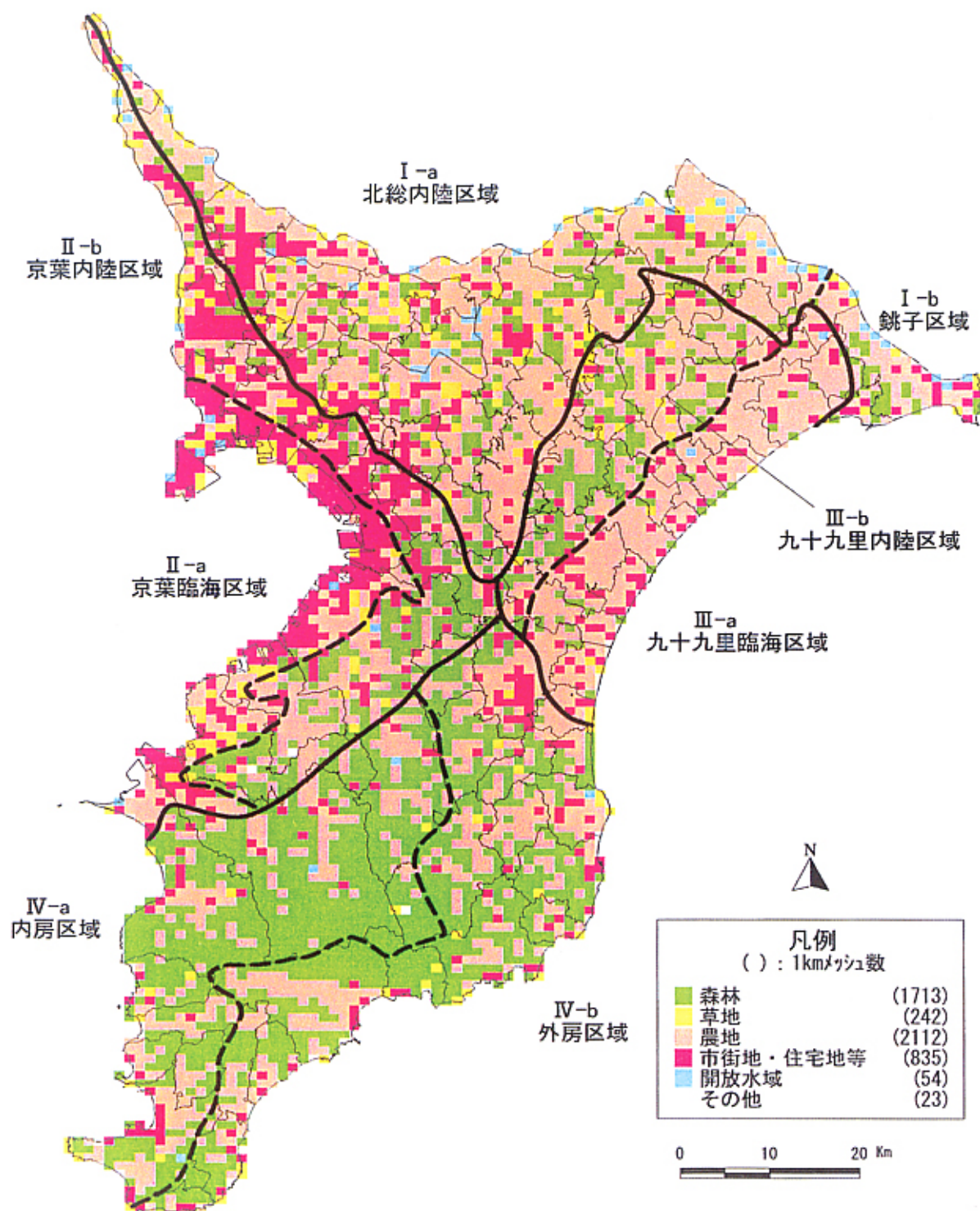
図13 千葉県の森林・草地とビオトープ区分
(第4回自然環境保全基礎調査より作成)



口絵 14 千葉県の農地とビオトープ区分
(第4回自然環境保全基礎調査より作成)



口絵 15 千葉県の市街地等とビオトープ区分
(第4回自然環境保全基礎調査より作成)



口絵 16 千葉県の土地利用とビオトープ区分
(第4回自然環境保全基礎調査より作成)

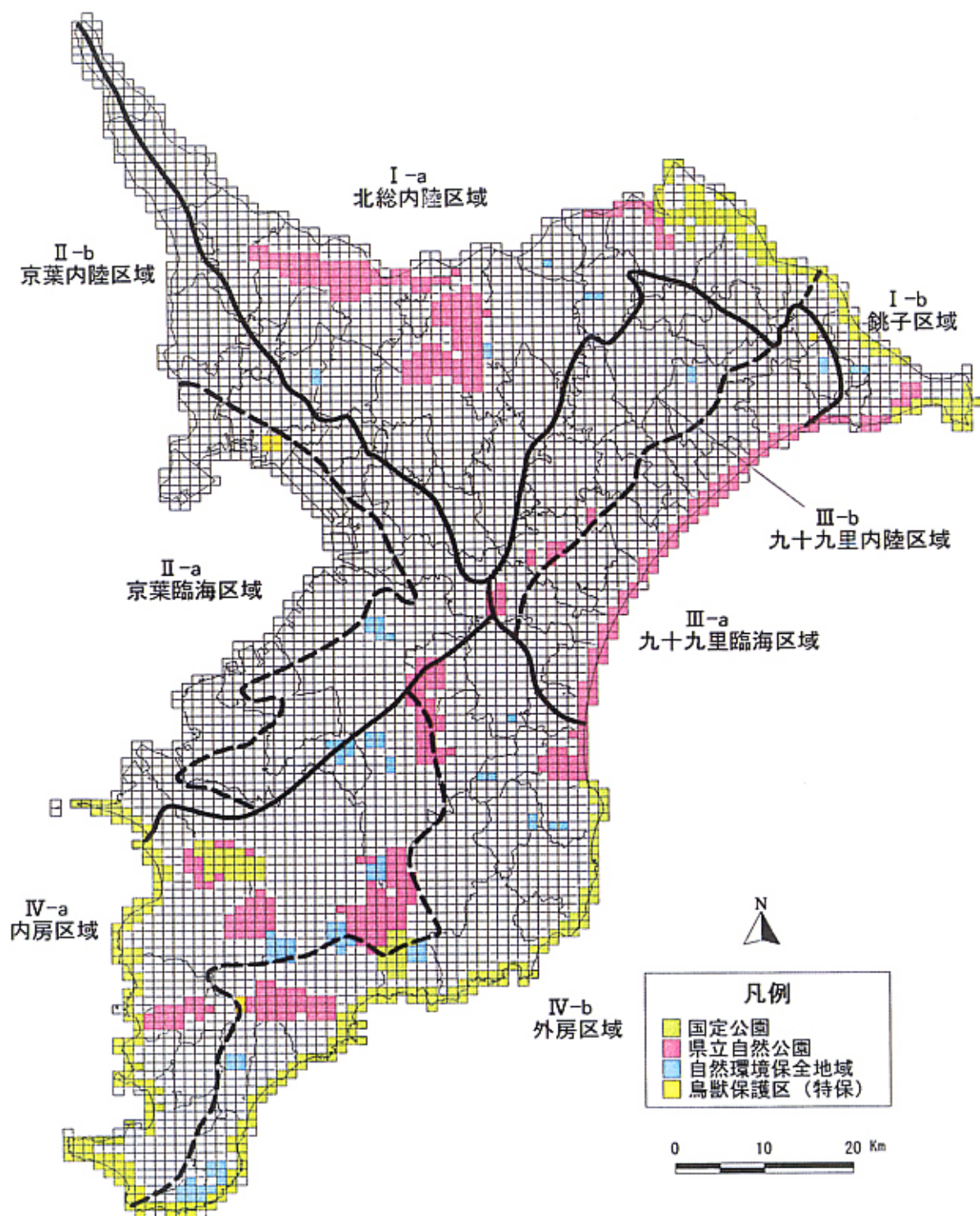
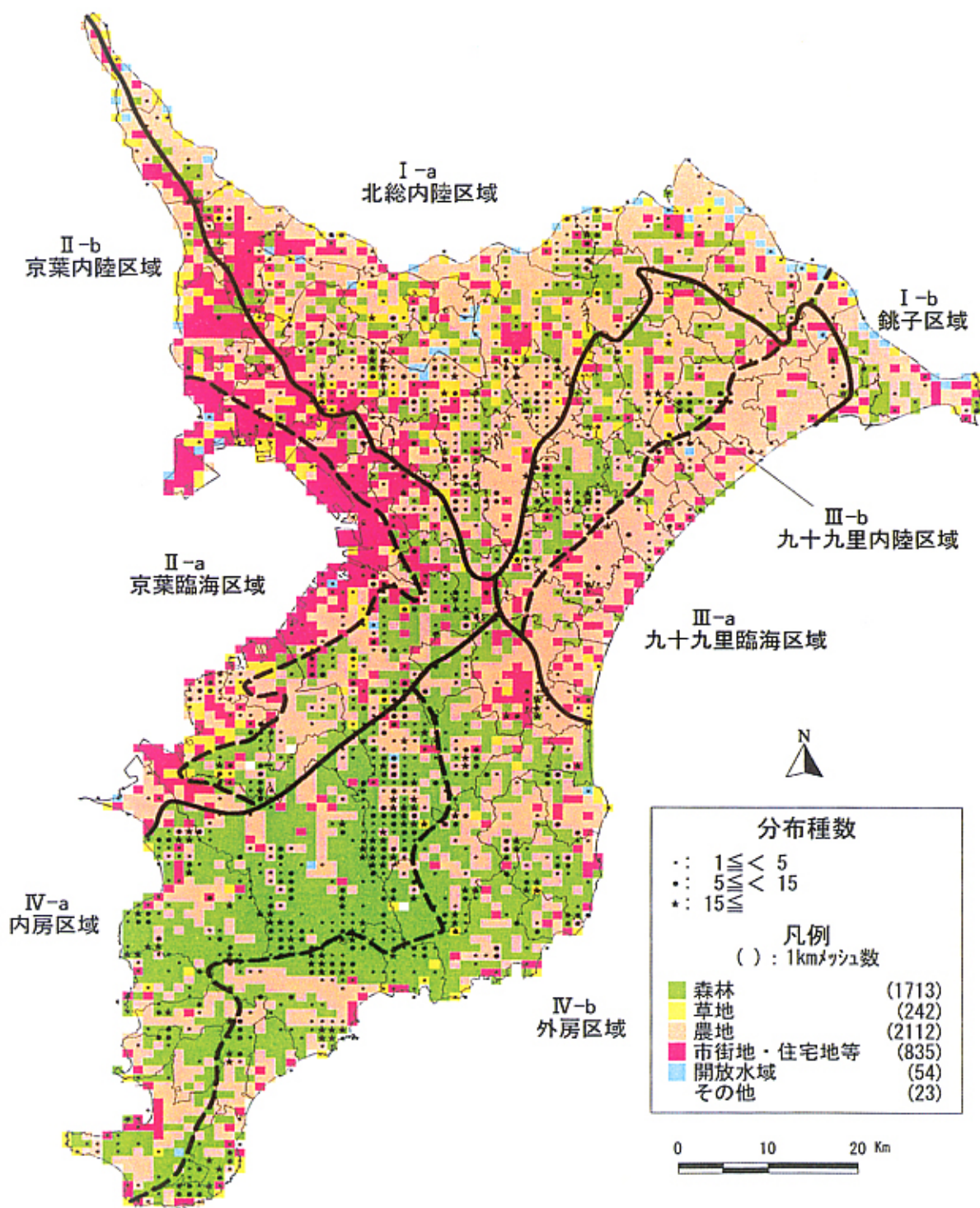


図 17 千葉県自然公園と生物多様性地域



口絵 18 千葉県の土地利用+貴重動植物の分布種数とビオトープ区分

